



学校運営協議会だより

(コミュニティスクール)

令和7年1月20日

第80回令和6年度第5回学校運営協議会

令和7年1月16日(木)開催



【岡本会長】

本年も学校運営協議会の活動にご理解いただき、よりよいものにするためにご協力をお願いいたします。本日の会は、事前に三役会でも話をさせていただき、前回協議させていただいた内容から学校へ協力できる内容について本日お伝えさせていただきます。今年度はあと2回の学校運営協議会ですので、何か気になることがありましたら、忌憚ない意見を出していただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

【神田教育長】

昨年は能登地震でスタートする年明けでしたが、今年は、天気も良く初日の出を見ることもでき、縁起の良い落ち着いた年明けを迎えられたことを喜ばしく思います。今年はへび年ということで、生徒も先生方もここにおられるみなさんも、成長できる年になればと思います。日頃から生徒や保護者に地域で関わっていただき、本当に感謝しておりますし、引き続き学校へのご協力をよろしくお願いいたします。

【浦島校長】

中学校では、3学期が始まり10日ほどが経ちますが、生徒たちは落ち着いた日常を過ごせています。8日にはすべての教員を割り振って、3年生全員に対しての面接練習があり、15日には津山高専推薦、23日には私立入試に大勢が受験します。1・2年生は受験応援ソングの取組や受験応援献立の計画、実施など、学校全体で3年生の進路実現を応援する雰囲気をつくっています。学校全体の団体戦として受験へ向かう仲間を応援してほしいと伝えています。たくさんの人から応援されていることを意識して3年生は受験に向かって頑張っています。これまでの学校運営協議会の委員のみなさんや地域のみなさんのご協力に感謝しておりますし、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



□学校の様子

ほとんどの生徒が落ち着いたスタートを切れていると感じています。3年生は希望する進路の実現に向けて、1・2年生は賛歌実行委員等で卒業に向けた準備を始め、がんばっているところです。一昨日はSルームに10名の生徒が登校していました。これまで学校に足が向きにくい生徒もSルームへの登校をきっかけに学校へ登校を始められているので、より前向きになれるよう声かけをしていきたいです。交通マナーについては課題がある生徒もおり、並列運転していた自転車通学の生徒が、小学生と接触するということもあり、注意喚起しているところです。引き続き地域でも気になることは情報を共有し、ともに生徒の成長を支援していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

□協議・審議

(1) 学校評価について

今年度生徒と保護者に実施した学校評価の結果の概要と分析について、確かな学力の育成、豊かな心の育成、信頼される学校づくり、それぞれの観点から肯定的な意見が多い項目は、取り組んできた成果として、肯定的な意見が減っている項目については原因や今後の対応などについて中学校より説明しました。



(ご意見や質疑応答など)

<確かな学力の育成>

- ・先生たちが子どもたちのために一丸となって、さまざまなことに取り組んでいることに感心しました。生徒の結果で、『授業がわかりやすい』という項目が上がっており、先生方が授業のことについてお互いに話をされるという現状が素晴らしいと思います。また『困ったときに相談できる先生がいる』、『安心して過ごせる』、という結果に手ごたえを感じておられることに、心強く感じました。
- ・『学校生活が楽しい』『授業がわかりやすい』という項目の肯定的回答がともに高いことが大切で、先生方の授業が、生徒にとってわかりやすくよう工夫されている努力を感じます。一方で、CやDのように否定的な回答をしている16%の生徒や欠席などでこのアンケートに回答が現れない生徒についても、そこをどう支援し改善できるかという視点をもって引き続き取り組んでいただきたいと思います。
- ・生徒一人一人がどこでつまづいているのかを把握することが学力向上における、授業のわかりやすさの改善のポイントになるのではないのでしょうか。
- ・夢に向かって努力する経験を引き続き大切にしていきたいです。
- ・『子どもたちが将来なりたい職業や夢がある』の項目については、さらに向上してほしいと思います。
- ・数年前の勝央中の生徒指導で追われていた様子から考えると、生徒の学力向上や教員の指導力向上に手応えを感じられていることに、客観的にその通りだと共感しています。校内研修の充実を図られていることは大変すばらしいと感じています。

<豊かな心の育成>

- ・『安心して過ごしている』の項目について、CDと回答する14%の生徒がクラスや学校が必ずしも安心できる環境と捉えられていない生徒がいるという視点をもつことが必要だと思えます。
- ・不登校が学校課題とお聞きしていたが、その中で『相談できる先生がいる』と回答している生徒の多いことから、手厚いフォローの体制に心強く思います。引き続き頑張りたいと思います。
- ・通学の時の見守りなどの生徒のあいさつの様子と、『あいさつをしている』の項目の肯定的回答割合に差を感じています。あいさつについては、誰に対しても気持ちよくしていきたいです。
- ・『先生たちはあなたが努力したことを認めてくれている。』が94%はすばらしいのではないかと思います。いいところやがんばりを認めるカードなどの取組の成果で、自己肯定感の育成につながると思えます。

<信頼される学校づくり>

- ・勝央町内で参加できるボランティア活動を知る機会が生徒にどのくらいあるのかなと思ひ、大人としては情報を与える機会や方法について考えないといけないと感じました。生徒はスマホやタブレットをもっており、よく活用しているので、勝央ナビというサイトを生徒会とも協力して情報発信できるとよいと思えます。
- ・生徒へも保護者へも学校運営協議会の活動の内容などを、いかに知っていただくかということも来年度への課題だと思ひます。

(2) 来年度の学校運営協議会の活動について、岡本会長よりみなさんに提案され承認されました。

①キャリア教育への支援

- ア. 職場体験学習の受け入れ先拡大
- イ. マナー講座講師紹介
- ウ. 職業講演会の講師紹介

②部活動地域展開への協力(スポーツ・文化活動の受け入れ先開拓)

来年度は、できることから計画し、中学校のために取り組むことが確認されました。



次回の日程確認 2月27日(木)19:00~